令和5年度 第1回理事会 議事録

1. 招集日時 令和 5 年 4 月 25 日 (火) 14:00~

2. 開催日時 令和 5 年 4 月 25 日 (火) 14:00~

3. 開催場所 天童ホテル (天童市)

4. 出席役員 理事 植木 哲也 鈴木 貴志 加藤 裕之 夛田 耕一 國井 徹

佐藤 直仁 武田江身子 伊藤 久美 白田 美香 田中 静佳

石塚 毅彦 加藤 道代 石井 敦 金子 章江 椎名 倫恵

小林 喬 渡部 由紀

監事 小川 一弥 菊地 功祐 外山 士郎

議長 植木 哲也

書記 金子 章江 渡部 由紀

5. 議事

本会議は、理事 21 名のうち 17 名が出席であり、定款第 33 条に基づき理事会における決議が成立することが確認されたのち、議事に入った。

〇 報告

1. 会長報告/日臨技・北日本支部

全国会長会議 今年の活動方針について

令和 4 年北日本学会函館報告

日臨技の助成金は例年通り

日臨技のニューリーダーの育成について

2. 各地区(村山/庄内·最上/置賜)

村山:今年度定期総会の準備をしている。

村山地区役員でグループLINEを作成している。

昨年地域、地区の学習会ができなかったため今年は実施したい。

庄内・最上:4/9(日)会場の下見も兼ねて地区役員会開催。

10/28(土) 第 42 回山形県医学検査学会

「東京第一ホテル鶴岡」

情報交換会は未定(新型コロナ感染状況によるため)

宿泊は各自で。「東京第一ホテル鶴岡」の場合は割引になるか確認する。

置賜:なし

3. 各部(庶務/会計/学術/企画)

庶務:法務局登記申請完了した。代表者名の変更等の申請はこれからしていく。

会計:各部門の会計報告書について、講師料の請求時に関して混乱が生じているため税を含まない支払い分のみで統一する。(既定のフォーマットに入力する)

学術:5/27(土)部門長会議。山形交流プラザビッグウイングにて。研修会について Web から対面式になると予算が必要になるため会計と相談していく。

企画:11月(日) 全国検査と健康展の予定(新型コロナ感染状況を見ながら)

4. 各委員会(生涯教育/精度管理・データ標準化/「山形医学検査」編集/ホームページ)

生涯教育:助成金なし。6月7月メーカー協賛で研修会を予定している。

精度管理・データ標準化:令和5年度コントロールサーベイについて、文書で案内している。 5/12(金)締め切りまで参加登録すること。 「山形医学検査」編集:技師会事務員体調不良のため出勤できず、前回号の発送遅れ、編集委員・他の者で3/29(水)、30(木)発送作業を実施。

精度管理報告会、学会の冊子を分けてはどうかの意見が出され、5/27(土)の学術部部門長会議で検討することとした。

ホームページ:新年度になったので何かある方は申し出て下さい。

○議題

1. 令和4年度決算、令和5年度の予算・活動方針について

別紙資料をもとに提案があり、議長が一同に諮ったところ賛成多数にて承認された。 議案書原稿の赤字の部分は今後差し替える。

会計業務が集中するため公認会計士(井上先生)をおく。 費用は 30~40 万/年 今年度に限っては予算作成に携わってもらうこととする。

来年度の予算を作成し、メールで連絡する。

予算化する:公認会計士(30~40万円)、タスクシフト助成1名5000円継続する。

2. 第50回定期総会について

6/3(土) ビッグウイング 4F 中会議室

案内は今週メール、郵送する予定。

出欠席・委任状は定期総会、顕彰式典の2つに分かれる 判子の廃止をした。 締め切りは5/19(金) 各地区の代表者へ郵送で提出のこと。

3. 令和5年度山臨技表彰者選定について

別紙資料をもとに提案があり、議長が同一に諮ったところ賛成多数にて承認された。 (以下、敬称略)

功労賞:市川真由美、武田和子、工藤紀子、細谷栄一、鈴木真里子、沼澤ひろみ 阿部等身、佐藤秀二

奨励賞:阿部光展、竹田光

永年勤続精励者表彰:田村安、細谷正人、諸橋八千雄、高橋圭子、佐藤あや子、和根崎真美

4. 第42回山形県医学検査学会について

10/28(土)東京第一ホテル鶴岡 現地開催のみ

テーマ「新たなステージへ、さらなる一歩を」

教育講演 岩手医科大 諏訪部教授 「パニック値の運用について」

新型コロナ感染状況を見ながら9月末までの期限を設けて情報交換会の実施を検討する。 宿泊の予約は各自で行う。

- 5. その他
 - ・11/4(土)北日本学会 福島にて 山形県では10演題を目標にしている。
 - ・理事会については2回に1回はWeb実施でよいのではないか。
 - ・施設に見合ったタスクシフト/シェアでどうか。 などの意見が出された。
 - ・山臨技業務用ノートパソコンの配布について 詳細は別紙参照
 - ・山臨技登録の Zoom 使用について
 Zoom パスワードの使用は理事・各部門長のみとする (パスワードの扱い注意)

・山臨技事務所の事務員が体調不良となり仕事を休んでいる状態があった(現在は出勤している)。 会長が今後について話し合いを行う予定。

事務所の管理・整理をしていく。入会・退会等も管理する。

・参加型の会議には判子を持参すること。

・次回理事会(令和5年度 第2回)

日時、場所; 未定

(わかり次第連絡します。)

令和5年度 第2回理事会 議事録

1. 招集日時 令和5年 7月 5日 (火) 17:30~

2. 開催日時 令和5年 7月 5日 (火) 17:30~

3. 開催場所 Zoom による Web 会議

4. 出席役員 理事 植木 哲也 鈴木 貴志 加藤 裕之 夛田 耕一 國井 徹

 佐藤
 直仁
 佐藤
 譲
 武田江身子
 伊藤
 久美
 白田
 美香

 田中
 静佳
 石塚
 毅彦
 加藤
 道代
 石井
 敦
 金子
 章江

椎名 倫恵 小林 喬 大森 洋子 菅原 妙子 渡部 由紀

監事 小川 一弥 菊地 功祐 外山 士郎

議長 植木 哲也

書記 菅原 妙子 大森 洋子

5. 議事

本会議は、理事 21 名のうち 20 名が出席であり、定款第 33 条に基づき理事会における決議が成立することが確認されたのち、議事に入った。

〇 報告

1. 会長報告/日臨技・北日本支部

日臨技総会:6/24 開催

- ・議案は全て承認された
- ・創立 70 周年・法人化 60 周年記念式典にて居鶴前会長が貢献賞を、植木会長が厚生労働大 臣賞を受賞
- ・北日本支部医学検査学会 11/4~5 開催予定、演題募集 7/14 締め切り(山形県:10 題目標)
- 2. 各地区(村山/庄内・最上/置賜)

村山:6/3 定期総会開催

庄内・最上:6/24 研修会開催

置賜:7/8 研修会開催予定

3. 各部(庶務/会計/学術/企画)

庶務:定期総会が無事終了、山臨技ニュースをアップした

会計:なし

学術:5/27部門長会議開催

各部門、夏以降の研修会開催予定

企画:11/18 エスパル山形にて全国検査と健康展を開催予定

日臨技に日程決定を報告すること

4. 各委員会(生涯教育/精度管理・データ標準化/「山形医学検査」編集/ホームページ)

生涯教育:研修会を3件申請中、協賛を2件申請中

精度管理:7/1 山臨技サーベイのプロトコール CD を送付した

結果入力は 7/10 8 時から可能

山形医学検査: 名簿作成中

ホームページ:パスワード「yamaringi」(小文字)で定款・規程閲覧可能となった

○議題

1. 第42回山形県医学検査学会について

演題募集期間:6/26~8/26 各施設奮って応募お願いしたい ランチョンセミナー募集、例年通り 2 会場、2~6 コマを予定 参加申込は Google Home で行う予定 参加費 2,000 円、情報交換会費 8,000 円 理事枠の宿泊申込は、参加者の希望を聞いて行う予定

- 2. 令和 5 年度タスク・シフト/シェア講習会について 9/3 ビッグウイングで開催予定、実務委員 1 名欠席の 7 名体制で行う 現在 26 名の参加申込あり、残 34 名…各施設参加の呼びかけをお願いする
- 3. 技師会行事参加時の交通費について 技師会行事等の移動で事故にあった場合、技師会からの補償給付はない 各施設で労災と取り扱われるように対応をお願いしたい
- 4. その他
 - ・山臨技ホームページへの定款・規程の掲載について パスワード入力で閲覧可能、PDFで表示される パスワードが必要か、一括表示または分割表示とするのか、講師料などの詳細は掲載するか など、他県の状況を把握しつつ、次回理事会で検討する 各自、ホームページで閲覧するように
 - ・都道府県技師会主催の研修会での事前参加受付と生涯教育事業の申請について 伊藤生涯教育委員長:山形県以外の技師も参加できるように、日臨技ホームページからの事前 参加申込機能を利用してもらいたい

加藤副会長:研修会での当日受付がWebに接続した状態でPCを使用しないとトラブル発生する可能性があること、それに伴い会場の規制が入る可能性があることも考慮すること

○連絡事項・その他

・山臨技サーベイの資料作成について 佐藤学術部長:サーベイで患者検体を使用する場合、各施設の倫理委員会を通すべきか →他県の状況を聞き、執行理事会にて検討することになった

・山臨技事務局の状況について

佐藤学術部長:部門長会議にて、事務局の松田さんに連絡が取れない、垂れ幕等の依頼をして も対応が遅い状況が報告された

- →勤務状況を把握しきれない現状から、学術部長から部門長に早めの対応をお願いする
- ・部門長改選について

佐藤学術部長:部門員が集まらない状況

- →学術部が相談に乗るように
- 次回理事会(令和5年度 第3回)

日時、場所; 未定 (県学会間際に予定)

令和5年度 第3回理事会 議事録 (案)

1招集日時 令和 5年 9月 26日 (火) 14:00~

2 開催日時 令和 5 年 9 月 26 日 (火) 14:00~

3開催場所 天童ホテル

4出席役員 理事 植木 哲也 鈴木 貴志 加藤 裕之 夛田 耕一 國井 徹

佐藤 直仁 佐藤 譲 武田江身子 伊藤 久美 白田 美香

田中 静佳 石塚 毅彦 石井 敦 金子 章江 椎名 倫恵

小林 喬 大森 洋子 渡部 由紀

監事 小川 一弥 菊地 功祐 外山 士郎

(総理事数 21 名、監事数 3 名)

議長 植木 哲也

書記 白田 美香 伊藤 久美

5議事

本理事会は、理事 21 名のうち 18 名が出席であり、定款第 33 条に基づき理事会における議決が成立することが確認されたのち、議事に入った。

〇 報告

1. 会長報告/日臨技・北日本支部

9/23 日臨技理事会に植木会長参加

- ・ 学生実習を受け入れる施設に最低 1 名の配置必要のある臨地実習指導者、現在県内で 5 名 が取得。県内受け入れ施設(山形大学、県中、日本海総合、荘内、置賜等)順調に取得して いる。
- ・ 検体採取講習会 山形県 75.5%・ タスクシフト講習会 山形県 3 回 161 名終了 25%
- 2024 年度全国学会 金沢 5/11・12
 2025 年度全国学会 鳥取 (会場は大阪)
- ・ 2026 年度全国学会は国際学会との共催 日臨技本体(業務執行理事等)が担当する予定。
- ・ 2027 年度 76 回北日本学会支部が担当開催 (会場は幕張メッセ、2 県共催可能かどうか 日臨技に確認中)
- ・政策渉外関連事項(診療報酬改定等)における現状調査の依頼などを日臨技から直接依頼する 施設の提出を求められている
 - 500 床以上、200~500 床、100~200 床、100 床未満 病床数ごとに 4 施設を選定、令和 5 年 から 2 年間調査依頼 、施設選定はこれから選考 県中、済生、協立、白鷹町立の 4 施設に 依頼する
- 12/4・5 福島市 北日本学会開催
 - ・ 山形県からは3演題エントリー ・一般参加に加えランチョンセミナーへの事前申し 込みの要請あり
- ・日臨技の肝いり事業として未来構想ワーキンググループ事業 立ち上げた
- ・日臨技ホームページ 9/15 からリニューアル
- •9/30 山形県臨床工学士 30 周年記念式典 植木会長出席
- 2. 各地区(村山/庄内・最上/置賜)

村山:地区研修会準備中 役員から企画を募集し、zoomと録画で配信予定。

庄内・最上:6月 第1回地区研修会開催 第42回山形県医学検査学会の準備中

置賜:第2回の研修会を来年行う予定。山臨技の役員推薦委員に渡部寿賀子さん(小国町立病

院) 小林愛さん(舟山病院) を選考した。

3. 各部(庶務/会計/学術/企画)

庶務: 法務局の手続き終了、会計部長より各理事に印鑑証明書代金立替の支払いあり。

会計:各地区での研修会での講師への支払い源泉徴収が終了した。

学術:北日本学会より座長依頼が6名あり。

臨床検査総合部門と生理機能検査部門の研修会が終了。来週、輸血細胞治療部門研修会 微生物部門研修会が開催される。

第42回山形県医学検査学会に24演題 タイムスケジュールを組み、座長の選出を 行なった。

コロナ禍を経て、北日本支部研修会現地開催で人が集まらない現象が起きている。 予算の組みなおしも

企画:検査と健康展 11/18 (土) エスパル山形 開催する。初めての場所での試みです。村山地 区役員のご協力もよろしくお願いします。

4. 各委員会(生涯教育/精度管理・データ標準化/「山形医学検査」編集/ホームページ)

生涯教育:今年度は生涯教育として 8 の研修会が登録されている。6 の研修会が終了 9/9 に行われた生理機能部門研修会では対面式で6 2名の参加者あり。

精度管理・データ標準化:7月に令和5年度山臨技サーベイ実施。8月に精度管理報告書を「山 形医学検査」編集委員長に提出。施設別報告書を JAMTQC9 月中にまとめ、部門長 のコメントを10月中に公開予定。

精度管理報告会 12/10(日)ビックウイング大会議室 9:00~16:00

「山形医学検査」編集:「山形医学検査」NO2を8/31に発行。精度管理報告と第42回山形県医学検査学会の合併号を10/10に校了、14日に発行する。

ホームページ:各部門研修会の案内、各施設求人案内をIPに掲載した。

5. その他

○議題

- 1. 第42回山形県医学検査学会について
 - ・第42回山形県医学検査学会 10/28 (土) 東京第一ホテル鶴岡
 - ・24 演題が集まり、座長も決定した。9/25 現在 153 名の参加者あり、情報交換会 2 9 名。
 - 教育講演「パニック値について」岩手医科大学医学部 諏訪部章教授
 - ・ランチョンセミナー3演題2会場 4社の展示ブースあり。
 - 実務委員の日当を一律(4000円)にする。
 - ・8:30 に集合予定。前泊希望3名。9/29 まで締め切り延長する。
 - ・学術部長より学会賞・若人奨励賞の選考方法の説明あり、理事会承認を経て精度管理報告会 の折に表彰。
- 2. 山臨技慶弔規程の改定について
 - ・植木会長からの提案で、昨今の異常気象多発状況をふまえ、会員への被災時見舞金を 見直すことを業務執行理事会にて検討した。資料参照。
 - ・山臨技は翌年の会費免除と 10,000 円の見舞金とする案が提示され、承認された。 (日臨技は見舞金なし)
- 3. その他

山臨技ホームページへの定款・規程の掲載について(前回からの持ち越し)

・定款・規定をホームページで閲覧出来るようにする。

- ・一般の方には金額を抜いたものを掲載する。細則は抜く。
- ・パスワードの必要性・・定期総会後毎年1回全会員にメールで周知する。

山臨技事務局について

- ・本人より退職の意向あり。早急に後任必要だが白紙状態。多岐にわたる仕事の整理も必要か? 庶務部長中心に実働の把握を。会計は井上公認会計士と山臨技が提携する予定。
- ・事務所の2階の部屋が使えていない現状のため、早急に解約する。承認された。

○連絡事項

- ・来年度 日臨技会長選挙が行われる。北日本支部としての方向性は示す。
- ・地域ニューリーダー育成研修会の受講申請及び推薦依頼 山形県令和4年度該当なし、令和5年度推薦あれば、自薦も可
- ・次回理事会(令和5年度 第4回) 令和 年 月 11月後半(精度管理報告会の前)WEB の予定

令和5年度 第4回理事会 議事録

1招集日時 令和5年 11月 28日 (火) 17:30~

2 開催日時 令和 5 年 11 月 28 日 (火) 17:30~

3 開催場所 Zoom による Web 会議

4出席役員 理事 植木 哲也 鈴木 貴志 加藤 裕之 夛田 耕一 國井 徹

佐藤 直仁 佐藤 譲 武田江身子 伊藤 久美 白田 美香

田中 静佳 石塚 毅彦 加藤 道代 石井 敦 金子 章江

椎名 倫恵 小林 喬 大森 洋子 菅原 妙子 渡部 由紀

監事 小川 一弥 菊地 功祐 外山 士郎

議長 植木 哲也

書記 石井 敦 加藤 道代

5議事

本理事会は、理事 21 名のうち 20 名が出席であり、定款第 33 条に基づき理事会における議決が成立することが確認されたのち、議事に入った。

〇 報告

- 1. 会長報告/日臨技・北日本支部
 - ·11/23 第 4 回日臨技理事会(植木会長出席)
 - ・11/29 施設実態調査、会員意識調査開始。回答ご協力お願いします。
 - ・来年度第73回全国学会5/11金沢。第74回は5/10鳥取(会場は大阪)。
 - ・2026年全国学会は国際学会開催と共同にて行う。青森県主担当。
 - ・12月~1月 日臨技会長選挙。宮島現会長は出ない。現副会長2名が立候補。 山臨技は横地副会長押し。
 - · 1/26-27 第 5 回日臨技理事会予定
 - ・秋の叙勲 宮島会長受賞
 - ・11/5 北日本支部学会開催。来年は宮城。
 - ・10/28 山形県学会、庄内地区にて開催。来年は村山地区開催。
 - ・11/18 検査と健康展開催
 - •12/10 山臨技精度管理報告会開催予定
 - ・12月いっぱいにて事務局の松田さん退職。
 - ・11月~山臨技 2F 事務所解約 (10月に備品を 1Fへ移動済)
- 2. 各地区(村山/庄内・最上/置賜)

村山:地区研修会を2/3(土)午後ビッグウイングにて現地開催 来年度の県学会は年明けより始動予定

庄内・最上: 10/28 県学会無事終了。参加者 214 名。演題数 24。

置賜:2/17地区研修会。情報交換会も。

3. 各部(庶務/会計/学術/企画)

庶務:事務所の2Fの荷物を撤去。1Fも荷物整理を行った。

事務局の松田さんの後任はまだ決まらず。松田さんが行っている業務の把握を進める。

会計: 県学会、冊子分の支出あり。

松田さんに未会計、未払いの有無を確認中。

学術:12/2 血液部門、1/13 染色体遺伝子分野、1/21 一般検査部門、1/27 生理検査部門(web)

研修会開催予定

企画:11/18 エスパル山形にて、検査と健康展開催。来場者50名。実行委員19名。

4. 各委員会(生涯教育/精度管理・データ標準化/「山形医学検査」編集/ホームページ)

生涯教育: 県学会参加者の確認を行った。演者と座長の方は未受付の方があったが、手入力

にて修正済み。

精度管理:12/10 ビッグウイングにて報告会開催予定。参加申し込み157名

医学検査:2月末に発行予定。

HP:メールが滞った時期があるので、必要事項ありましたら、再度お知らせください。

○議題

1. 第42回山形県医学検査学会総括

参加者 214 名。演題数 24。教育講演 1。ランチョンセミナー3。

1日で開催するには演題が多かった。2日間で行うか、今後検討が必要。

賛助会員への連絡不備あり。

演題スライド作成に統一したアナウンスが必要。(画面 4:3 or 16:9)

会計は総括会議終了後に提出。

2. 学会学術賞および若人奨励賞選考について

佐藤学術部長より1次選考の結果について報告あり。理事多数の承認を得て、5名選出。最終選 考へ。

12/10 精度管理報告会にて表彰式。

3. 山臨技事務所・事務員について

12月いっぱいにて事務局の松田さん退職。

賞状・額縁等の準備はネット注文。(佐藤学術部長)

詳細は松田さんと話をしてから決定。

4. その他

年度末へ向けて、会計処理は早めの対応を。

○連絡事項・その他

次年度は役員改選。役員推薦員へ会長連絡。選定をお願いします。 総括会議は1月に庄内にて開催。

・次回理事会(令和5年度 第5回) 時間・場所 未定